

ホーネット

ホーネット



Come ride with us.  HONDA



スポーツが、熱く、触れてくる。

ざらざらとしたアスファルトの感触が、
タイヤからHORNETのボディを通して、体のなかに流れこむ。
どっしりとして、ゆるぎない安心感。走りが楽しい。そんなキモチにこいつがさせた。
体はスポーツに飢えていた。ホットなビートに溺っていた。
いいじゃないか、HORNET。





スポーツが、熱く、触れてくる。

ざらざらとしたアスファルトの感触が、

タイヤからHORNETのボディを通して、体のなかに流れこむ。

どっしりとして、ゆるぎない安心感。走りが楽しい。そんなキモチにこいつがさせた。

体はスポーツに飢えていた。ホットなビートに渴いていた。

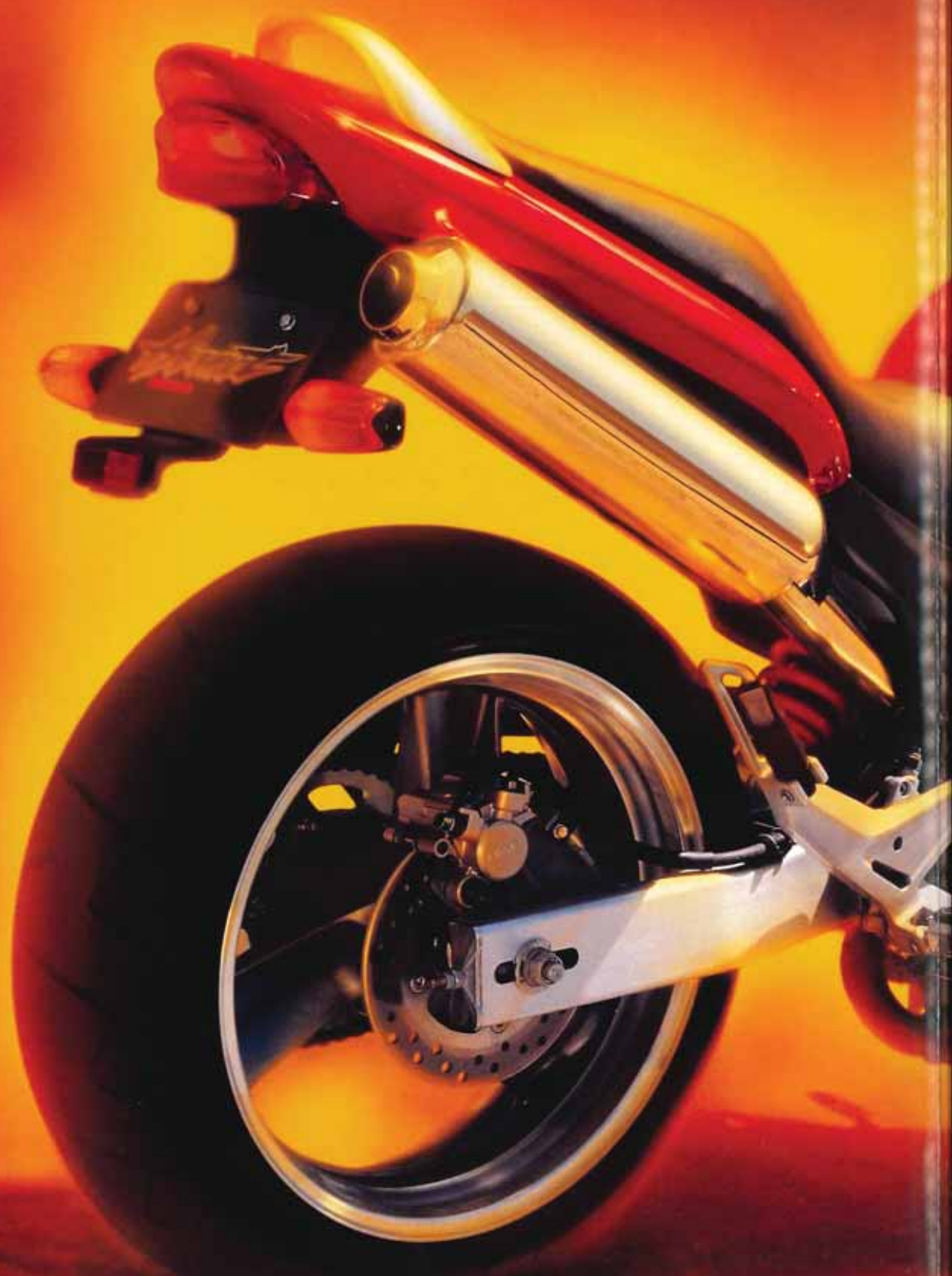
いいじゃないか、HORNET。

Radica

燃える、ころ。

こいつはエネルギーの塊だ。
チカラを宿したボディのうねり、太く、がっちりとした脚まわり。
近寄るだけで、目を向けるだけで、その存在感に圧倒される。
こいつを前に“クール”なんていわせない。熱くなれるさ、アイスエイジ。
いいじゃないか、HORNET。





Radica

燃える、こころ。

こいつはエネルギーの塊だ。
チカラを宿したボディのうねり。太く、がっちりとした脚まわり。
近寄るだけで、目を向けるだけで、その存在感に圧倒される。
こいつを前に“クール”なんていわせない。熱くなれるさ、アイスエイジ。
いいじゃないか、HORNET。



Effect

感じる、手応え。



感じてくれ、

グッとくるようなこの走り、

モノバックボーンフレームだから

できたワザ、

フィット感バツグンのボディラインに

体をあわせてひとつになった瞬間、

こいつの熱い思いがダイレクトに流れこむ、

震えてほしいぜ、

このエキゾーストノートに、

トルクフルなパワーに応えるように

低く吹える、これこそ直サウンドだ、

それに、なんてったってこのタイヤ、

クラスを超えるワイドな迫力はダテじゃない

グリップ感じっぱいにコーナーを駆け抜ける

こんなキモチははじめてだ、

この大きさ、この余裕がなによりウレシイ、

いいじゃないか、HORNET。

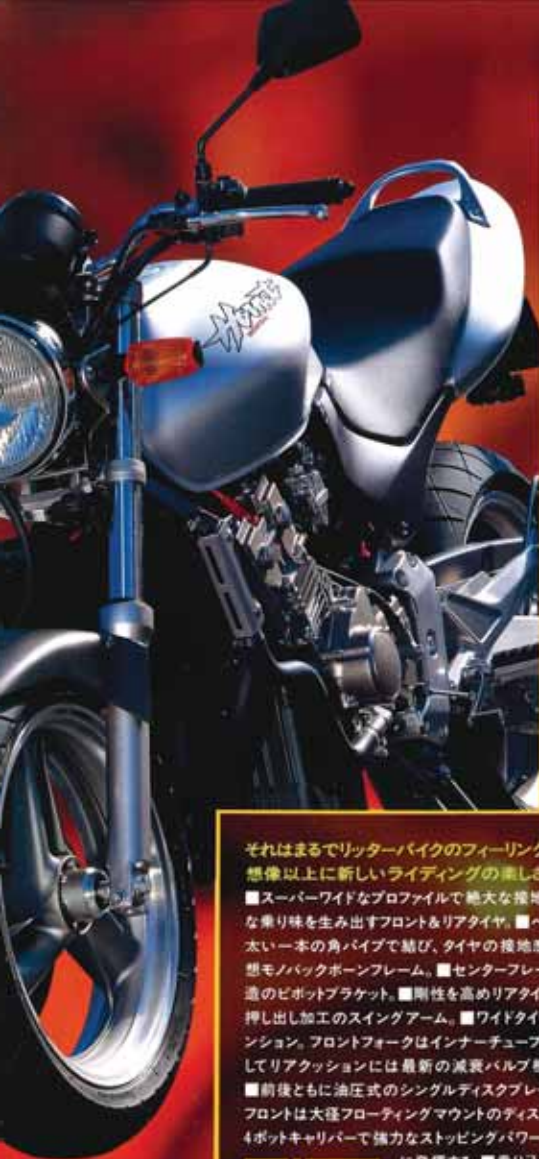




感じてくれ、
グッとくるようなこの走り。
モノバックボーンフレームだから
できたワザ、
フィット感バツグンのボディラインに
体をあわせてひとつになった瞬間、
こいつの熱い思いがダイレクトに流れこむ。
震えてほしいぜ、
このエキゾーストノートに。
トルクフルなパワーに応えるように
低く吠える、これこそ直4サウンドだ。
それに、なんてったってこのタイヤ。
クラスを超えるワイドな迫力はダテじゃない
グリップ感いっぱい、コーナーを駆け抜ける
こんなキモチははじめてだ。
この大きさ、この余裕がなによりウレシイ。
いいじゃないか、HORNET。

感じる、手応え。





DESIGN

はじめに圧倒的なボリュームのタイヤがあった。フォルムはオリジナルの主張でこれに添えた。

■セオリーでいけば、タイヤに合うファットなフォルムで決まりだ。だけど、ビッグバイクを造るわけじゃない。出すところ、引くところのメリハリこそ大事だった。■まずダウンビュー(真上からの視点)のデッサンを手がけた。フューエルタンクやリアカウルの拘束のきいたラインは、この視点でなければイメージできない。サイドビューだけにこだわらない、オリジナルの発想だ。だから名前も「ホーネット(スズメバチ)」と決まった。■新開発のモノバックボーンフレームがなければ、この大胆なアイデアも成り立たなかった。なにしろシートレールが2本のいままで通りのフレームでは、タンクの後ろからシートへとつながる部分やリアカウルエンドの大幅なシェイプはどう考えても不可能だからだ。リアまわりを包み込む新しい形状のリアカウルもこのフレームがあればこそその形。■直4マシンのイメージをガラリと変える、アップサイレンサー、トルク特性とサウンドのみならず、リアタイヤをより強調するデザイン効果も担った位置だ。■見せかけだけのフォルムじゃない、誇ってほしい、走ってほしい。この造形が走りを楽しむライディングポジションをとるのに効果的ということに気づくはずだ。

とくに下半身のフィット感は群を抜いてすばらしい。



それはまるでリッターバイクのフィーリング。

想像以上に新しいライディングの楽しさがある。

■スーパーワイドなプロファイルで絶大な接地感とゆとり、そして濃厚な乗り味を生み出すフロント&リアタイヤ。■ヘッドパイプからスイングアームピボットまで太い一本の角パイプで結び、タイヤの接地感をライダーへダイレクトに伝達する。新発想モノバックボーンフレーム。■センターフレームを左右から挟み込む、高剛性・別体構造のピボットブラケット。■剛性を高めリアタイヤのグリップ力をさらに引き出す、アルミ製押し出し加工のスイングアーム。■ワイドタイヤの特性を活かしたセッティングのサスペンション。フロントフォークはインナーチューブ径41mm。そしてリアアクションには最新の減衰バルブ機構を採用。■前後ともに油圧式のシングルディスクブレーキを採用。フロントは大径フローティングマウントのディスクプレートと4ポットキャリパーで強力なストップングパワーをスムーズ

に発揮する。■乗り込むほど味が出る、「リアタイヤに乗る感覚」でトラクションをハダで感じ取れる絶妙のディメンション。

CHASSIS



POWER UNIT

目指したのは太く伸びのあるトルキーレスポンス。そして直4ならではの吠えるサウンド。

■ライダーの意志に鋭く、しかも力強く応える水冷4サイクルDOHC16バルブ直4エンジン。■4連のスラントタイプ・キャブレターから一直線に混合気を吸い込むストレートインテーク。■クランクシャフトから歯車を介して、カムシャフトをダイレクトかつ精密に駆動するカムギアトレイン。■低・中・高の各回転域で最適な点火タイミングを実現する、電子進角方式のフルランジスタ点火。■独創のレイアウトが長い排気管長を可能とし、トルクフルな体感を生み出す4into1エキゾーストパイプ。■排気管長・径の設定と相まって、サイレンサー内にレゾネーター室を設けて実現した太い音質で、体を貫く吠える、これぞ直4サウンド。■砂型キャスト風の仕上げを施した、ムーンストーンシルバーメタリックに輝くクランクケースカバー。■バフ仕上げでDOHCらしさを際立たせたカムシャフトカバー。



スポーツバイクの楽しさを広く伝えたかった。見て、乗って、触れる喜びがそこにあるから。

■ホワイトパネルに真赤な指針の、大径スピード&タコメーター。■全分な力を抜いて楽に走れ、さらに堂々としたライディングポジションがとれるハイワイドタイプのパイプハンドルバー形状。■モノバックボーンフレームのメリットを最大限に活かし、太腿が当たる部分をスリムにシェイプしたシート形状。停車時にスッと脚が地面にのびせる、良好な足置き性。■座って快適なワイドシート下には、大容量のユーティリティボックスに加え、オプションのUロックを固定できるマウントを装備。■タンデムライダーのためにアルミ製リアグラブバーを装備。■シート背面に収納式の荷掛けフックを装備。■フロント130/70ZR16、リア180/55ZR17の超扁平ワイドサイズのラジアルタイヤ。■新形状のS字断面3本スポーク・アルミ製ワイドリムホイール(リム幅/フロント35



インチ、リア5.5インチ)。■大容量16ℓものガソリンをチャージできるグラマラスなフォルムのフューエルタンク。■バフ仕上げが美しいステンレス製カバー装着のサイレンサー。

EQUIPMENT



車体色:キャンディブレイクグレイ



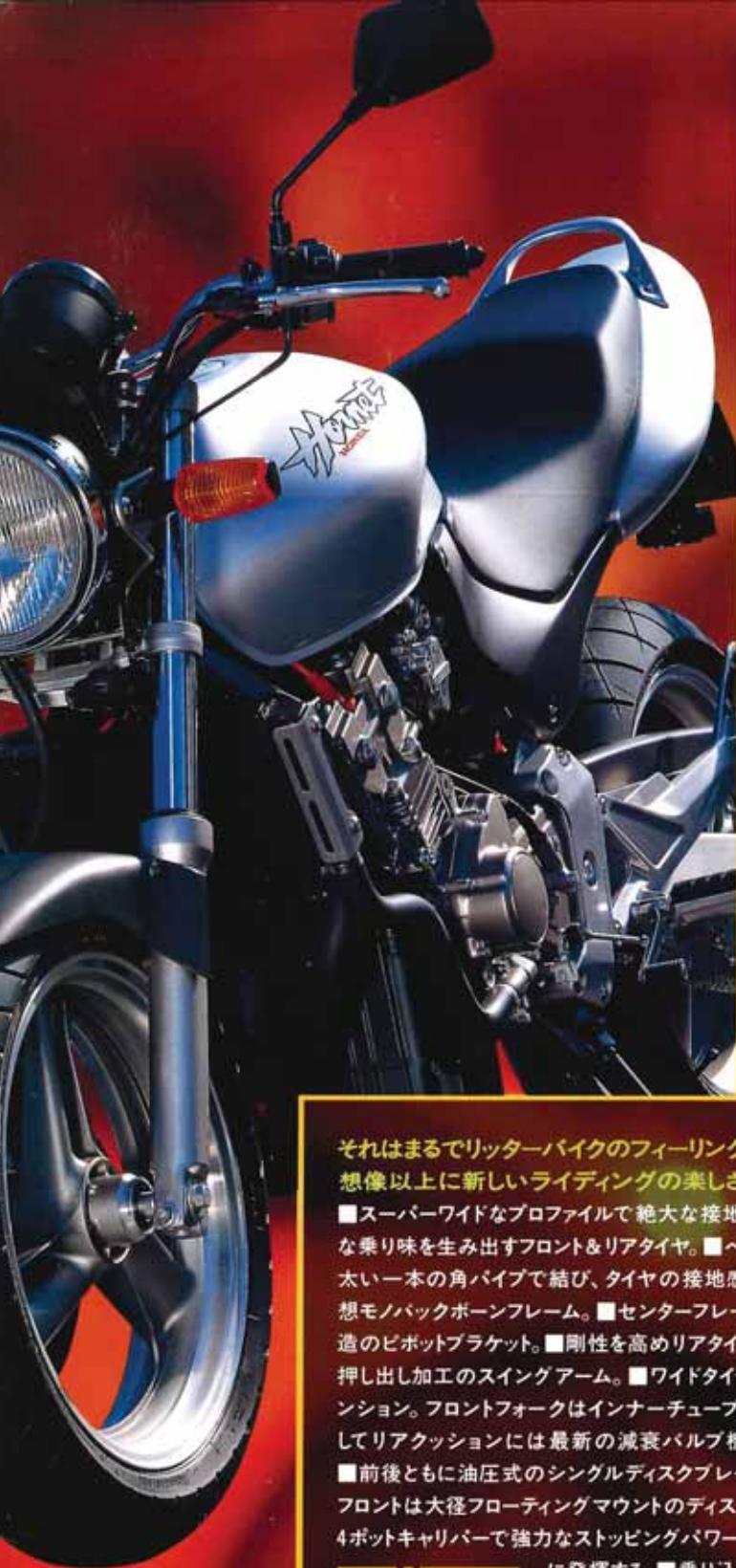
車体色:ブーンシルバーメタリック



車体色:ブラック

Wave

高まる、予感。



DESIGN

はじめに圧倒的なボリュームのタイヤがあった。フォルムはオリジナルの主張でこれに応えた。

■セオリーでいけば、タイヤに合うファットなフォルムで決まりだ。だけど、ビッグバイクを造るわけじゃない。出すところ、引くところのメリハリこそ大事だった。■まずダウンビュー(真上からの視点)のデッサンを手がけた。フューエルタンクやリアカウルの抑揚のきいたラインは、この視点でなければイメージできない。サイドビューだけにこだわらない、オリジナルの発想だ。だから名前も「ホーネット(スズメバチ)」と決まった。■新開発のモノバックボーンフレームがなければ、この大胆なアイデアも成り立たなかった。なにしろシートレールが2本のいままで通りのフレームでは、タンクの後ろからシートへとつながる部分やリアカウルエンドの大幅なシェイプはどう考えても不可能だからだ。リアまわりを包み込む新しい形状のリアカウルもこのフレームがあればこそこの形。■直4マシンのイメージをガラリーと変える、アップサイレンサー。トルク特性とサウンドのみならず、リアタイヤをより強調するデザインの効果も狙った位置だ。■見せかけだけのフォルムじゃない、跨ってほしい、走ってほしい。この造形が走りを楽しむライディングポジションをとるのに効果的ということに気づくはずだ。

とくに下半身のフィット感を群を抜いてすばらしい。



それはまるでリッターバイクのフィーリング。想像以上に新しいライディングの楽しさがある。

■スーパーワイドなプロファイルで絶大な接地感とゆとり、そして重厚な乗り味を生み出すフロント&リアタイヤ。■ヘッドパイプからスイングアームピボットまで太い一本の角パイプで結び、タイヤの接地感をライダーへダイレクトに伝達する。新発想モノバックボーンフレーム。■センターフレームを左右から挟み込む、高剛性・別体構造のピボットブラケット。■剛性を高めリアタイヤのグリップ力をさらに引き出す、アルミ製押し出し加工のスイングアーム。■ワイドタイヤの特性を活かしたセッティングのサスペンション。フロントフォークはインナーチューブ径41mm、そしてリアクッションには最新の減衰バルブ機構を採用。■前後ともに油圧式のシングルディスクブレーキを採用。フロントは大径フローティングマウントのディスクプレートと4ポットキャリパーで強力なストッピングパワーをスムーズに発揮する。■乗り込むほど味が出る、“リアタイヤに乗る感覚”でトラクションをハダて感じ取れる絶妙のディメンション。

CHASSIS



高まる、予感。

Wave

目指したのは太く伸びのあるトルキー・レスポンス。そして直4ならではの吠えるサウンド。

POWER UNIT



■ライダーの意志に鋭く、しかも力強く応える水冷4サイクルDOHC16バルブ直4エンジン。■4連のスラントタイプ・キャブレターから一直線に混合気を吸い込むストレートインテーク。■クランクシャフトから歯車を介して、カムシャフトをダイレクトかつ精密に駆動するカムギアトレイン。■低・中・高の各回転域で最適な点火タイミングを実現する、電子進角方式のフルランジスタ点火。■独創のレイアウトが長い排気管長を可能とし、トルクフルな体感を生み出す4into1エキゾーストパイプ。■排気管長・径の設定と相まって、サイレンサー内にレゾネーター室を設けて実現した太い音質で、体を貫く、吠える、これぞ直4サウンド。■砂型キャスト風の仕上げを施した、ムーンストーンシルバーメタリックに輝くクランクケースカバー。■バフ仕上げでDOHCらしさを際立たせたカムシャフトカバー。



スポーツバイクの楽しさを広く伝えたかった。見て、乗って、触れる喜びがそこにあるから。

■ホワイトパネルに真赤な指針の、大径スピード&タコメーター。■余分な力を抜いて楽に走れ、さらに堂々としたライディングポジションがとれるハイ&ワイドタイプのパイプハンドルバー形状。■モノバックボーンフレームのメリットを最大限に活かし、太腿が当たる部分をスリムにシェイブしたシート形状。停車時にスッと脚が地面にのばせる、良好な足着き性。■座って快適なワイドシート下には、大容量のユーティリティボックスに加え、オプションのUロックを固定できるマウントを装備。■タンデムライダーのためにアルミ製リアグラブバーを装備。■シート背面に収納式の荷掛けフックを装備。■フロント130/70ZR16、リア180/55ZR17の超扁平ワイドサイズのラジアルタイヤ。■新形状のS字断面3本スポーク・アルミ製ワイドリムホイール(リム幅/フロント3.5



インチ、リア5.5インチ)。■大容量16ℓものガソリンをチャージできるグラマラスなフォルムのフューエルタンク。■バフ仕上げが美しいステンレス製カバー装着のサイレンサー。

EQUIPMENT



車体色：キャンディブレイジングレッド



車体色：ブーンシルバーメタリック



車体色：ブラック

ACCESSORIES

HORNETの熱いフォルムに
自分の個性をプラスする
専用アクセサリ!

HONDA ACCESS

株式会社ホンダアクセス
〒352 埼玉県新城市野火止8-18-4
☎048(477)9143



オプション装着車



●メーカーバイザー DR80-KEA-900
¥12,500(取付時間0.2h)
フロントビューを徹底的に演出する3次元曲面のスモークシールド。



●スペシャルシート DRF82-KEA-000
¥18,000(取付時間0.1h)
HORNETにマッチしたツートーンカラーでシングルシート風に強調します。



●カーボンプリントマフラーガード DRP5-KEA-400
¥9,800(取付時間0.2h)
マフラーのガードとともに、カーボンプリントでリアビューをハイグレードに演出します。



●サイドラジエーターカバー DR96-973-300(シボ)
¥3,000(取付時間0.1h)(DR96-973-300(シボ))
アルミ処理の色調がエンジンまわりの外観にアクセントをつけます。



●タンクパッド DRP61-KEA-000
¥2,000(取付時間0.1h)
HORNETにマッチしたデザインのラバー製タンクパッドです。



●Uロック DRM53-KEA-000
¥4,800
HORNETのシート下に収納できるUロックです。

※価格はすべてメーカー希望小売価格です。(参考価格) ※表示価格には取付工賃および消費税は含まれておりません。
※取付時間はあくまでも目安です。※価格の表示は1998年1月現在のものです。※仕様、価格については予告なく変更する場合があります。

バイクが好きだから、セーフティライド。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 点検整備を忘れずに。
- 安全のため改造はやめましょう。
- 心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。
- カーブ・交差点ではスピードをひかえめに。
- 昼間はヘッドライトをロービームにしましょう。

■バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。
ライディングに求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンの動きやすく運転しやすいものをお選びください。ヘルメットのおこひもをしっかりしめ、手袋も忘れずに。

■安全運転普及指導員が、ライディングアドバイスを実施しています。
●安全運転普及指導員は、バイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイスを伝える、バイクのライディングアドバイザーです。バイクに関することなら何でもご相談ください。お近くのホンダ二輪販売店で、安全運転普及指導員がお待ちしています。



●スポーツバイク販売店で、ライディング時の注意点や安全運転のための知識が身につくアドバイスシートを用意しています。

■ライディングの基本から応用まで、身体で覚えるためのトレーニングです。

●全国6ヵ所のホンダ交通教育センターで開催しているHMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)は、本格的にライディングのレベルアップをしたいと考えているライダーのためのトレーニングシステムです。トレーニング用二輪車を完備したトレーニング専用施設で、オフからオンロードまで、各種メニューをご用意しています。



●HSR(ホンダ・セーフティ・ライディング)プラザをはじめとする、全国約100ヵ所の会場で開催しているホンダ・スポーツライディング・スクールは、ご自分の愛車に慣れていただくためのトレーニングシステムです。ライディングの基本から自分のテクニックの限界まで、楽しく安全を学ぶことができます。



SPECIFICATIONS

型式	MC31	
全長(m)	2.045	
全幅(m)	0.740	
全高(m)	1.055	
軸距(m)	1.415	
最低地上高(m)	0.170	
シート高(m)	0.760	
空燃比(1g)	16.6	
加速時間(0-100)	14.9	
最高速度(km/h)	7	
燃料消費率(km/l)	32.0(60km/h定地走行テスト値)	
最小回転半径(m)	2.8	
エンジン型式	MC14E	
エンジン種類	水冷4サイクルDOH2C4バルブ4気筒	
総排気量(cc)	249	
内径×行程(mm)	48.5×33.8	
圧縮比	11.5	
最高出力(P/kW)	40/13,000	
最大トルク(kgm/rpm)	2.4/11,000	
キャブレター型式	VP03	
駆動方式	セルフ式	
点火装置形式	フルトランジスタ式/バッテリー点火	
潤滑方式	圧送潤滑油機式	
潤滑油容量(l)	2.7	
燃料タンク容量(l)	18	
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング	
変速機形式	常備噛合式6段リターン	
変速比	1速	2.733
	2速	2.090
	3速	1.590
	4速	1.318
	5速	1.111
	6速	0.965
減速比(1次/2次)	2.966/3.214	
キャスト径(度)	25°45'	
スローピッチ(mm)	99	
タイヤ	前	130/70ZR16(ラジアル)
	後	180/55ZR17(ラジアル)
ブレーキ形式	前	油圧式ディスク
	後	油圧式ディスク
懸架形式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フレーム形式	ダイヤモンド(モノバックボーン)	

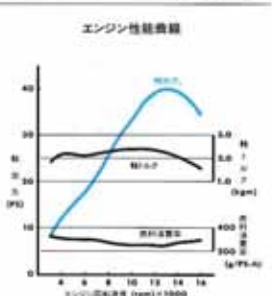
■道路運送車両法による型式認定申請書数値 ■製造事業者/本田技研工業株式会社

●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。●本仕様は予告なく変更する場合があります。●車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。

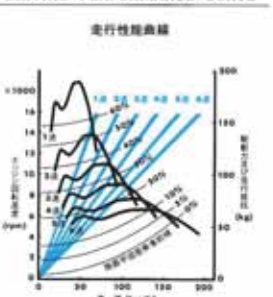
メーカー希望小売価格 ¥499,000 (北海道、沖縄および一部地域を除く)

※価格には保険料・税金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。
※価格は参考価格ですので、詳しくは販売店にお尋ねください。※速度警告灯標準車もタイプ設定しております。(10,000円高)

ENGINE PERFORMANCE CURVE



DRIVING PERFORMANCE CURVE



■愉快的バイクライフ1枚。いつでもどこでも使えるH・A・R・Tメンバーズカードが役に立ちます。

バイクに乗るたび、きっと新しい楽しさを見ることができる。H・A・R・Tは、バイクライフを心からエンジョイしたい人のために、特典やイベントをいろいろと用意したホンダのライダーズクラブです。DC/VISA、ユースホステルとのジョイントで使いみちもグリーンとアップしたH・A・R・Tメンバーズカード。これ1枚で、キミのバイクライフはグッと充実。お申し込み、お問い合わせは、お近くのH・A・R・T加盟ホンダ二輪販売店へどうぞ。



見る・見られる・いい運転。バイクでひろがるいい仲間

- バイクは昼間もライトオン!
- カーブ・交差点では、スローイングダウン!

バイクはいつも光ってる

ホンダ・クレジット



わずかな現金といくたかな手続きで、ホンダのバイクをゆめいっぱい。バイクをゆめいっぱい。



このカタログはリサイクルペーパーを使用しております。

HONDA

本田技研工業株式会社
〒107 東京都港区東青山2-1-1 西3(1423)1111
※本カタログの内容は1998年1月現在のものです。